

犯罪に関わっていない善良な行員は仕事を続けることができます。CACとの雇用合意（EAA）締結による賃金の保証、健康保険、ボーナス、退職金・労働時間の短縮など以前の銀行員時代とは比べ物にならない職場環境となります。

金融サービスセンター自体については、提供する金融サービスを年間サービスとして算定し、事前購入契約を適用します。

【今後の業務】

地域社会を財政的に支援する。

地域社会が抱えるビジネス、プロジェクト、ニーズの開発を支援する。

地域社会を支援するサービスを提供する。

お金に関するあらゆる相談に乗る。

他の金融センターを開設するためのスタッフを育成する。

CACと連携してより良い金融サービスを提供するよう努める。

『金融サービスセンター』について (qfs2020 ウェブサイトの QFS パート 2 要約)

銀行システムが社会全体に提供してきたニーズは、新しい量子金融システムの中でも排除できないものがあります。金融システムは、私たちが互いに商売をする上で、社会をまとめる接着剤で、不可欠なものです。お金がモノとサービスを交換するために使われる限り、何らかの形で継続しなければならないサービスです。金融サービス産業は、社会が成功するためには、人類の食卓や屋根を守ることと同じくらい重要です。社会のレンガをつなぎ合わせる接着剤やモルタルなのです。QFS の構造には利益のインセンティブが欠けているため、銀行構造を救い、金融サービスセンターと呼ばれる新しい金融サービス業を創設するために、銀行業界の資産を買い取り、現在ある構造全体を金融サービスセンターに変えることで、これを実現できます。不動産はそこにあり、従業員はそこにいて、顧客はそこでサービスを待っています。現在、上層部や中間管理職の専門知識を持ち、窓口係に至るまで審査された行員は、レベニュー・シェアリング・ソリューションの仕組みによって非常に高い給料を得ることができます。彼らは仕事のための雇用合意口座だけでなく、個人受益者口座プログラムにも参加できます。既存の各銀行は、タイミング次第では、衰退しつつある社会の一部門から、人々のニーズに応じて健在な部門へと、すべてを転換させることができます。アライアンスはシームレスな移行を望んでいると思うので、銀行シス

テムをバラバラにすることなく、これを達成するために必要なことをしています。消費者は、自動車や住宅などのローン（今後は、「実現資金」）を常に必要としており、個人的な金融ニーズに QFS を利用する方法を学ぶ手助けを必要としているかもしれません。銀行を金融サービス・センターにすることで、こうしたニーズに応えることができます。顧客の許可を得ることで、窓口係は QFS の口座にアクセスし、現金の引き出しなどを手伝うことができます。